

2024年度「航空機向け革新的推進システム開発事業」 公募に関するQ & A

| 資料名 | 該当項目 | 問 | 答 |
|------|------------|--|---|
| 事業概要 | 調査項目①-3 | 「超電導と共用可能なエネルギー方式との組合せの検討」と記載があるが、具体的に意図している内容を説明してください。 | 超電導システムのエネルギー源として、例えば水素ジェットや従来の化石燃料ジェットをエネルギー源として使う方式、さらには既存のバッテリーを活用するなど、超電導との組合せが可能なエネルギー方式の検討を意図している。ただし、組合せの数が非常に大きくなると思われるので、これを取捨選択するための考え方を含めた提案をして頂きたい。 |
| | 調査項目①-1, 2 | 1と2については、「電動推進航空機の開発動向」となっているが、広くバッテリーなどを活用した開発動向と捉えればいいのか、または超電導を活用した開発動向と捉えた方がいいのか、どちらになるのか説明してください。 | 電動航空機を広く捉えてもらい、ハイブリット形式ではパラレル、シリーズハイブリットがあるが、それらを含めて電動航空機の動向をまとめて頂きたい。更にその中で、特に超電導が効力を発揮する要件値範囲（出力密度）を調査して頂きたい。よって、1と2は電動航空機全体の開発動向を見直し、3で超電導の適用範囲を位置付ける、という意図で項目立てをしている。 |